

# 多重・分散型国土軸の形成と災害時の リダンダンシーの確保について

【担当省庁】国土交通省

- 1 新名神高速道路を早期に全線開通していただきたい。
- 2 城陽スマートインターチェンジの早期事業化に向けて引き続き準備段階調査を進めるとともに、宇治木津線について、速やかなルート決定と早期事業化をしていただきたい。
- 3 「山陰近畿自動車道」(鳥取豊岡宮津自動車道：大宮森本 I C ~ 大宮峰山 I C 等)を早期完成していただきたい。

## < 国土交通省の概算要求 >

- ・道路関係事業費 4兆450億円(27年度予算額 3兆7,198億円)
    - 内、道路ネットワークによる地域・拠点の連携確保 4,283億円
      - 内、新しい日本のための優先課題推進枠 2,217億円
- 個性ある地域やコンパクトな拠点を道路ネットワークでつなぎ、距離の制約を克服し、地域・拠点の連携を確保するための高規格幹線道路等の整備を推進

## 【現状・課題等】

多重・分散型国土軸の形成と災害時のリダンダンシーの確保を図るため、新名神高速道路等の整備や日本海側国土軸の形成に不可欠な「山陰近畿自動車道」のミッシングリンクを解消し、新たな国土軸の着実な形成を進めていくことが必要

京都縦貫自動車道が本年7月に全線完成し、沿線では北部の主要観光地の来場者数が3割増加するなどストック効果が発現してきており、平成28年度に新名神高速道路(城陽～八幡間)、山陰近畿自動車道(野田川大宮道路)が供用し京都府の南北が繋がる効果を活かし、ストック効果が府全域に現れるよう、これらの道路やアクセス道路の整備および予算の確保が必要

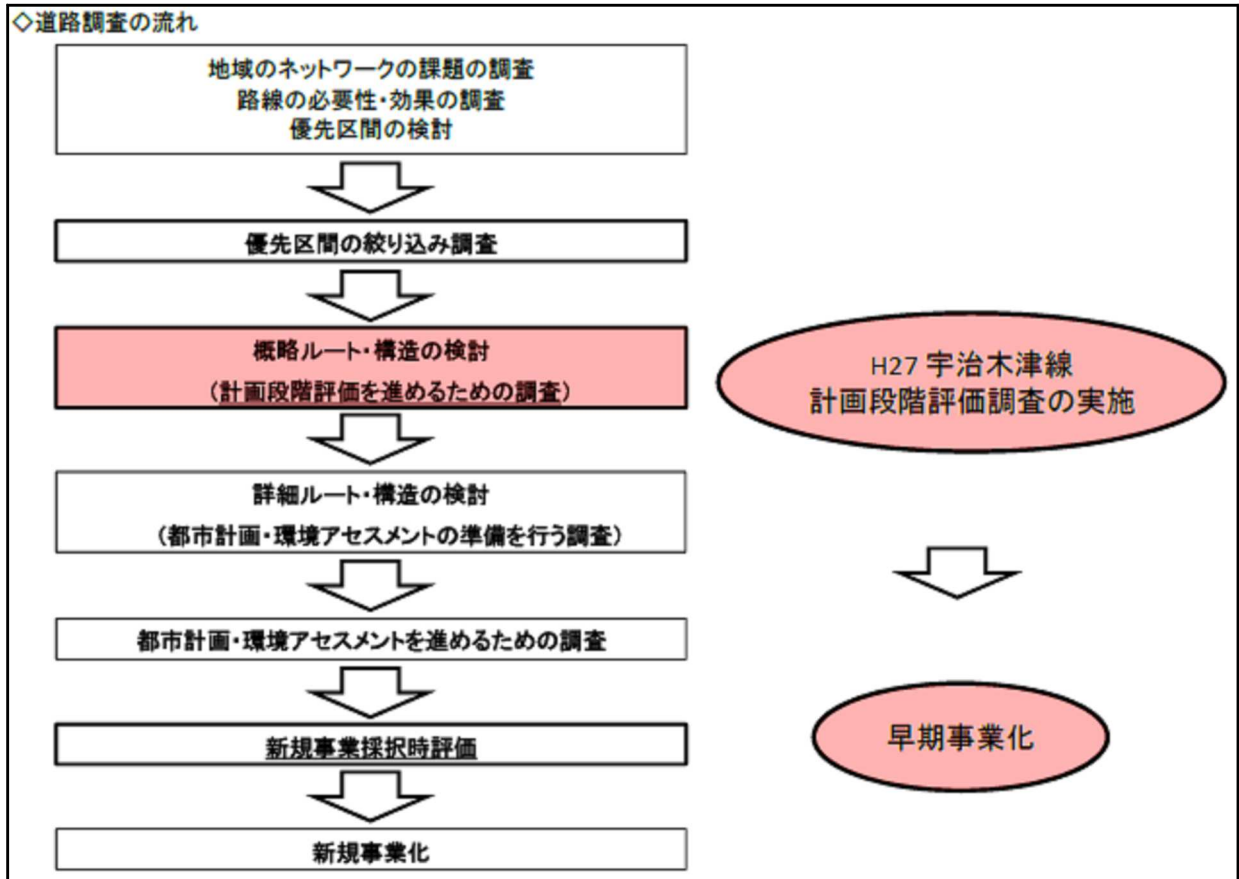
## 【参考】

路 線 名		要 望 内 容	
高規格幹線道路	新名神高速道路	城陽・八幡間	事業促進(平成28年度完成)
		大津・城陽・八幡・高槻	事業促進(平成35年度完成)
	舞鶴若狭自動車道	福知山・舞鶴西間	4車線化の早期完成
地域高規格道路	山陰近畿自動車道 (鳥取豊岡宮津自動車道)	野田川大宮道路	事業促進(平成28年度完成)
		大宮峰山道路	早期完成(直轄権限代行)
		峰山以西	全線早期事業化
	宇治木津線	城陽・木津間	国での早期事業化(計画段階評価調査)

城陽スマートインターチェンジの検討状況

平成 27 年 6 月 スマートインターチェンジ準備段階調査箇所に採択  
8 月 城陽スマートインターチェンジ準備会開催

宇治木津線の検討状況



【京都府の担当課】

建設交通部 道路計画課 075-414-5246